

令和6年度

事業報告説明書

公益財団法人 大阪認知症研究会

事業報告説明書

自 令和 6 年 4 月 1 日

至 令和 7 年 3 月 31 日

1. 助成事業

○事業内容・趣旨：

◇医学研究助成・・・団体及び個人が実施している研究に対して積極的に助成することにより、研究の着実な成果を見だし、認知症の問題・課題の解決を図る。

◇海外派遣助成・・・海外の認知症研究者との研究交流をはかることによって、当該分野における研究レベルの向上を企図する。

○応募期間：

令和 6 年 4 月 1 日～同年 5 月 15 日（消印有効）

○応募資格：

認知症の研究にあたっている大阪府域の大学、研究所、医療機関、保健施設等に属している者。但し、弊財団で前年度に助成を受けられた方は応募不可。

○助成対象研究：

- (a) 認知症疾患の臨床的研究
 - (b) 認知症疾患の発症危険因子に関する研究
 - (c) 認知症疾患の病因に関する研究
 - (d) 認知症疾患の病態に関する研究
 - (e) 認知症疾患の方の介護、看護技術に関する研究
 - (f) 認知症疾患の方の地域ケア、処遇に関する研究
- ただし、臨床的研究に限ります。

○助成金予算：

◇医学研究助成・・・500 万円（1 件につき 200 万円を限度）

◇海外派遣助成・・・40 万円（2 件）

○応募・選考件数（金額）：※詳細は別紙に記載

令和 6 年 6 月 4 日、選考委員による選考の結果、助成対象 6 件を決定、同日理事会で承認。

	医学研究	海外派遣	合 計
予 算	500 万円	40 万円	540 万円
応募件数	11 件	2 件	13 件
選考件数（金額）	5 件（500 万円）	2 件（40 万円）	7 件（540 万円）

○助成金贈呈：

令和 6 年 8 月 1 日、助成金贈呈式を実施（於 千里阪急ホテル）

2. 普及啓発事業

(1) 認知症講演会開催

○開催日時：

令和6年12月22日（日）午後2時～4時30分

○実施場所：

千里ライフサイエンスセンター5階ライフホール

○対象者並びに参加費：

一般府民、参加費無料

○講演内容：

座長・・・井上 幸紀 氏（大阪公立大学大学院医学研究科神経精神医学教室 教授）

講演1・・・「新しい時代を迎えた認知症」

大阪公立大学大学院生活科学研究科認知症ケア・施策学講座 特任教授 中西 亜紀 氏

講演2・・・「認知症の原因は何歳までさかのぼれるのか。その原因は取り除けるのか。」

大阪公立大学大学院医学研究科病因診断科学 教授 樋口 真人 氏

○当日参加人数：

301名（申込受付413名 ⇒ 参加率72.9%）

○本講演事業への寄付金：

製薬会社3社 合計170,000円

（イーライリリー、ヤンセンファーマ、ノバルティスファーマ）

以上

事業報告書の附属明細書

別紙 1. 令和 6 年度助成金の贈呈者・金額・研究内容の詳細を別紙添付。

<医学研究助成の部>

所属機関 / 教室 / 学部 / 職名		研究課題	助成金額 (万円)
申請者氏名 / フリガナ			
大阪公立大学	細胞機能制御学	DOPA 化アルファシヌクレインをバイオマーカーとして用いたレビー小体型認知症早期診断法の確立	150
医学研究科	教授		
広常 真治	ヒロツネ シンジ		
大阪公立大学	作業療法学	アプリケーションシステムによる認知症ケアの暗黙知のビッグデータ化とその臨床応用	50
リハビリテーション学部	准教授		
田中 寛之	タナカ ヒロユキ		
大阪公立大学大学院	老化認知症制御学	老化ミクログリア標的抗体による認知症治療効果の前臨床研究	100
医学研究科	講師		
梅田 知宙	ウメダ トモヒロ		
大阪大学大学院	精神医学教室	術後標本を用いたせん妄発症型前駆期レビー小体型認知症に関する観察研究	100
精神医学教室	特任教授		
埴本 大喜	タオモト ダイキ		
大阪医科薬科大学	薬物治療学	Aβ から脳を守る「Aβ の貪食能」を評価するアルツハイマー病の早期病態バイオマーカーの開発	100
薬学部	教授		
福森 亮雄	フクモリ アキオ		

<海外派遣助成の
部>

所属機関 / 教室 / 学部 / 職名		研究課題	助成金額 (万円)
申請者氏名 / フリガナ			
関西医科大学	神経内科学	The 2024 100th Annual Meeting of American Association of Neuropathologists (アメリカ)	20
医学部	病院助教		
村上 綾	ムラカミ アヤ		
大阪大学大学院	精神医学	ASAD 18th international congress of the Asian Society Against Dementia (マレーシア)	20
医学系研究科	医員		
竹田 佳世	タケダ カ ヨ		